



学校法人 ミスパリ学園

令和7年度（2025年度）

事業報告書

「美しく聡明で品格ある、プロフェッショナルの育成」

美しくとは

心も体も美しくあること

心が美しいとは 心が明るく積極的であること

そして 素直で感謝出来る心であること

身体が美しいとは 無駄がなく健康であること

聡明とは

相手がしてほしいことを理解し

気の利くサービスが提供できる事

品格とは

礼節を重んじ 義理 人情を尊び 人を信じ

自分も信頼される人間となること

理事長メッセージ

「ミスパリ基準を身に付ける」

私は、ビューティの世界に携わりながらも、「美とは何か？」を思考することがあります。

人それぞれ趣味や考え方が違うように感覚も違います。答えも人の数だけあるかもしれません。

そんな中でミスパリには、「ミスパリ基準」というものがあります。「美しさの基準」と「美しく 聡明で 品格ある人をつくる」ための基準です。それはミスパリで学ぶ学生と、将来、接することになるであろうお客様に影響を及ぼすものです。

ミスパリでは、「美しい」ということをとても大切にしています。ですから、校舎や学生達の身だしなみ・立ち居振る舞い・言葉遣い・笑顔まで美しいということにこだわっています。ミスパリでは毎年、ミス・インターナショナルで世界一に輝いた美女を学生達に実際に見てもらい、学生の美の基準を世界トップレベルまで引き上げて行きます。美しいプロポーションづくり・美肌づくり・ヘア・メイク・ネイル・姿勢・歩き方等々、美しくなるためのすべてがミスパリ基準の中に網羅され、それを学んでいきます。

さらに、ミスパリでは、学生が世界に触れる機会をたくさん用意しています。実用レベルの英語教育を含め、グローバルに活躍するビューティのプロフェッショナルをミスパリから世界中に送り出したいと考えています。

下村 朱美

I. 法人の概要

(1) 法人の名称

学校法人ミスパリ学園

(2) 主たる事務所

神奈川県横浜市都筑区牛久保 3-9-3

(3) 設置する学校・学部・学科等

●ビューティ&ウェルネス専門職大学

(神奈川県横浜市都筑区牛久保 3-9-3)

- ・ビューティ&ウェルネス学部ビューティ&ウェルネス学科

●ミス・パリ・ビューティ専門学校

※2026年度より、ミス・パリ・ビューティ専門学校 東京校に名称変更

(東京都豊島区池袋 2-23-3)

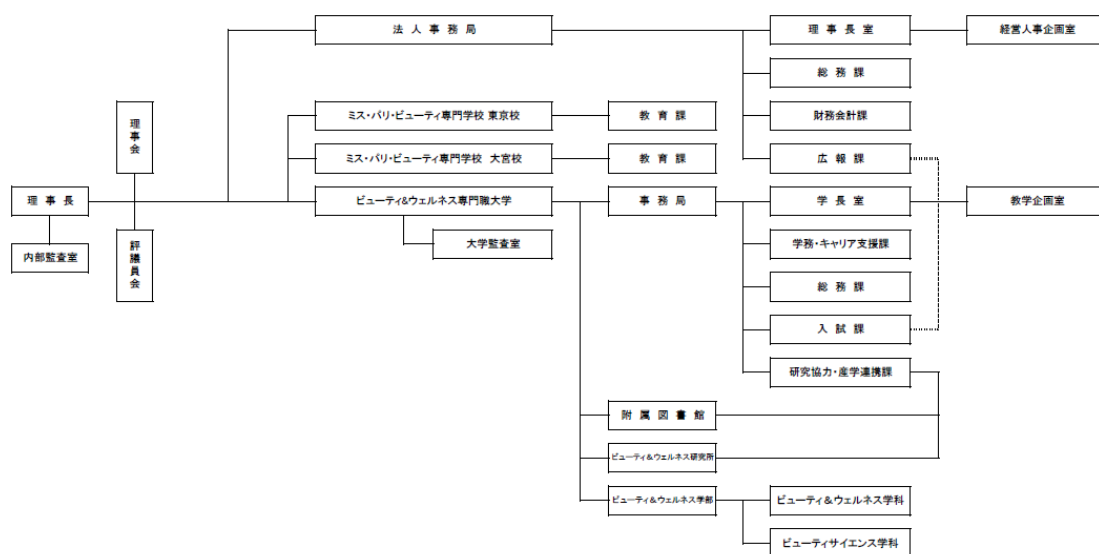
- ・トータルビューティ学科 ・美容学科
- ・エステティックマスター学科

●ミス・パリ・ビューティ専門学校 大宮校

(埼玉県さいたま市大宮区高鼻町 1-46)

- ・トータルビューティ学科 ・美容学科

(4) 組織図 ※2026年4月1日現在



(5) 学校法人の基本方針と方向性

ミスパリ学園では一流の技術と知識、一流のおもてなしと接客、一流のプロフェッショナルとなる人材を育成する目標のもと、「美しく聡明で品格あるプロフェッショナルの育成」を教育理念とし、その理念を育み世のため人のために考える事が出来る人材育成を目指しています。

強く、必要とされる存在になれる人財を育成するために、「卒業する時は、一流」というテーマを掲げ、ミスパリ基準の一流のカリキュラムで技術はもちろん社会において、一生において輝くための創造性やマインドを身につけていき、世界に誇れるミスパリ生を目標に取り組んでいます。

(6) 学校法人の沿革

平成20年3月26日	学校法人ミスパリ学園	設置認可
平成20年4月8日	学校法人ミスパリ学園	設置
	ミス・パリ エステティック専門学校	名古屋校 開校
平成22年4月1日	ミス・パリ・ビューティ専門学校	開校
平成24年4月1日	ミス・パリ・ビューティ専門学校	大宮校 開校
	ミス・パリ・ビューティ専門学校	千葉校 開校（令和2年3月31日廃止）
平成25年4月1日	ミス・パリ・ビューティ専門学校	大宮校 美容学科 開設
令和4年8月31日	ビューティ&ウェルネス専門職大学	設置認可
令和5年4月1日	ビューティ&ウェルネス専門職大学	開学
	ビューティ&ウェルネス学部	ビューティ&ウェルネス学科 開設
令和8年4月1日	ビューティ&ウェルネス専門職大学	
	ビューティ&ウェルネス学部	ビューティサイエンス学科 開設

II. 事業の概要

(1) 大学

ビューティ&ウェルネス専門職大学は、教育基本法及び学校教育法並びに学校法人ミスパリ学園の教育理念（美しく聡明で品格あるプロフェッショナルの育成）に基づき、質の高い教養教育と実践的な職業教育を施すとともに、心身の美と健康に関する理論と技術を教授研究し、質の高い、幸せで輝く人生を導くことができる専門職人材を養成することを目的＜学則第1条＞とし、事業を展開している。

●専門職大学の設置認可

ビューティ&ウェルネス専門職大学は、2022年8月31日文部科学省大臣から設置が認可され、2023年4月に開学し、2026年4月に開学4年目を迎えた。

ビューティ&ウェルネス学部ビューティ&ウェルネス学科では、高度な専門知識、洗練された技術、そしてホスピタリティ能力を併せ持ち、人々が健康でQOLの高い人生を送ることへの貢献を志向するセラピスト、実業人を養成する。そして、差し迫る超高齢社会の到来や産業構造の急激な変化に起因する人々の心身の課題を深く理解し、これら諸課題を解決するための中核的な役割を担える力を養う。さらに、ビューティ&ウェルネス産業に関する新しい価値を創造することができる人材を育て、社会に送り出すことを教育目的としている。

ビューティ&ウェルネス学部ビューティサイエンス学科では、高度な専門知識、洗練された技術、そしてホスピタリティ能力を併せ持ち、人々が満足して自己実現を達成できる美容サービスを提供できる美容師、実業人を養成する。その過程で、心身の美の追求を通して、人々の心豊かな生活と健康寿命の延伸を具現化するとともに、これらの知識と技術をマネジメントできる力を身につけて、美容業界を牽引する力を養う。さらに、獲得した知力・技術力を基盤として、新しい価値を創造し、イノベーションを生み出すことができる人材を育て、社会に送り出すことを教育目的としている。

●収容定員の変更（ビューティ&ウェルネス学科）

2025年度より、ビューティ&ウェルネス学部ビューティ&ウェルネス学科の入学定員を234人から194人（3年次編入学定員6人は変更なし）に変更し、収容定員は948人から788人に変更となった。

●学科の新設（ビューティサイエンス学科）

2026年4月、既設のビューティ&ウェルネス学部ビューティ&ウェルネス学科の定員振替（△40人）によって、同学部にビューティサイエンス学科を新設した。

入学定員は、ビューティサイエンス学科の設置により、ビューティ&ウェルネス学部の各学科の定員は、以下のとおり変更となった。

学科名	入学定員	3年次編入学定員	収容定員
ビューティ&ウェルネス学科	154	6	628
ビューティサイエンス学科	40	—	160

ビューティサイエンス学科の設置に伴い、ビューティ&ウェルネス学部の3つのポリシー（ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）、カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針）、アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針））を以下のように設定した。

<ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針、DP）>

ビューティ&ウェルネス学部では、教育目的に基づき、所定の単位を修得し、以下に定める能力を持つ者に対し、ビューティ&ウェルネス学士（専門職）の学位を授与する。

- DP1. ビューティ&ウェルネス産業や美容業界で活躍しようとする意思を持ち、社会におけるウェルネスの実現に貢献できる専門職業人として相応しい教養や職業倫理観を備えている。
- DP2. 現代社会における多様な価値観を理解し、コミュニケーション能力とホスピタリティ能力をもって、他者と信頼関係を築くことができる。
- DP3. 修得した基礎的な医学知識をもって、個人の健康の維持・増進に寄与するヘルスプロモーション活動を推進することができる。
- DP4. 個人の価値観やニーズに合わせて、ビューティ&ウェルネスサービスや美容サービスを提供するための知識と技術を身につけている。
- DP5. 経営・マネジメントの素養を身につけ、ビューティ&ウェルネス産業や美容業界が抱える課題を発見し、解決に向けて具体的な提案をすることができる。

<カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成・実施の方針、CP）>

ビューティ&ウェルネス学部は、ディプロマ・ポリシーに示した目標を学生が達成できるよう、以下の方針に基づき教育課程を編成・実施する。

専門職大学の制度の趣旨に則って、理論を重視した専門知識と職業的実践能力を修得し、新たな価値創造を担う人材を養成するために、基礎科目、職業専門科目、展開科目、総合科目を体系的かつ有機的に組み合わせ、段階的に履修できるような教育課程を編成・実施する。

学修の成果は、授業科目の特性、授業形式を踏まえ、シラバスに記載された評価方法に従い、到達目標の達成状況を適正に評価するとともに、GPA を用いて教育課程における学習達成度を客観的に評価する。

- CP1. ビューティ&ウェルネスサービスや美容サービスを担う多様な職種の人々と協働するためのコミュニケーション能力及び協調性を身につけ、社会におけるウェルネスの実現に貢献できる専門職業人として必要な幅広く深い教養、総合的な判断力及び豊かな人間性を涵養するための科目を配置する。
- CP2. 現代社会における多様な価値観を理解し、個人が理想とする美しさと健康の実現への支援に主体性を持って取り組み、多様な人々に対応できるコミュニケーション能力とホスピタリティ能力を養う科目を配置する。
- CP3. 個人の健康寿命延伸に向けたヘルスプロモーション活動を推進するための基礎的な医学知識を修得する科目を配置する。
- CP4. ビューティ&ウェルネスサービス施設や美容施設において、個人の価値観やニーズに合わせてサービスを提供するための知識と技術を修得する科目を配置する。

CP5. ビューティ&ウェルネスサービス施設や美容施設において中核的な役割を果たす人材として活躍するための経営・マネジメントを学び、ビューティ&ウェルネス産業や美容業界の振興に貢献するための課題発見力と問題解決力を養う科目を配置する。

<アドミッション・ポリシー（入学者受け入れ方針、AP）>

ビューティ&ウェルネス専門職大学の教育理念や教育目標を十分に理解し、ビューティ&ウェルネス産業や美容業界の専門職業人（セラピストや美容師）として成長しようとする意欲のある、次のような学生を受け入れる。

- AP1. 入学後の修学に必要な高等学校卒業相当の基礎学力を有している人（知識・技能）
- AP2. 周囲の人々とのコミュニケーションを大切にし、多様な価値観を尊重しながら、主体的に考え、実践に向けて努力できる人（コミュニケーション力・思考力・判断力・表現力）
- AP3. ヘルスプロモーションの視点から、人々の豊かな生活に資することを意識し、専門的な知識と技術を身につけようとする人（目標を持って主体的に学ぶ能力）
- AP4. ビューティ&ウェルネス産業や美容業界で活躍するセラピストや美容師を志し、高い学習意欲を持って、資格取得に積極的に取り組むことができる人（高い意欲を持って目標達成に取り組む態度）
- AP5. ビューティ&ウェルネスサービス施設や美容施設の経営に興味を持ち、新たなビジネスの実現にも意欲を持っている人（広い視座から、新しい試みに挑戦しようとする態度）

●入学者数

2026年度のビューティ&ウェルネス学部の入学者数は、ビューティ&ウェルネス学科132人（前年度比+5人）、ビューティサイエンス学科47人（新設）の合計179人（前年度比+52人）であり、入学定員（194人）には届かなかった。（入学定員充足率92.2%）

●学生数（2026年5月1日現在）

ビューティ&ウェルネス学部の在学生数は、ビューティ&ウェルネス学科499人、ビューティサイエンス学科47人の合計546人であり、収容定員（868人）を大幅に下回っている。（収容定員充足率62.9%）

●教職員数<2026年5月1日現在>（単位：名）

教 員		職 員	
専 任	非常勤	専 任	非常勤
49	33	21	14

●入学志願者の確保

(1) 学内イベントの実施

- ①オープンキャンパスを 45 日間実施した。
 - ・大型オープンキャンパス 7 日間実施（3 月:3 日間、5 月:2 日間、7 月:2 日間、8 月:2 日間）した。前年度まで 3 月は 2 日間のみ開催をしていたが、動員数を増やす目的で 1 日実施日を増やしたことにより、動員数は前年度の 1 割増となった。
 - ・小型オープンキャンパス（広報課・入試課のみでの運営）38 日間実施した。
- ②新学科（ビューティサイエンス学科）の募集を活性化するため、それに特化したイベントを早期に開催した。その結果、専門学校への進学を考えている層を取り込むことができ、早い段階で定員達成の見込みを立てることができた。
- ③学生の普段の様子を見てもらうため、授業見学会を 8 回実施した。
- ④個別相談、オンライン説明会は曜日など決めず、職員が対応できるときは全て予約が入れられる体制をとった。（個別相談は 8 回、オンライン説明会は 37 回実施）
- ⑤志願検討者の歩留まりを目的とした入試対策講座（面接、志望理由書、プレゼンテーション、一般選抜・特待生選抜のポイントなど）を来校型、オンライン型含めて 16 回実施し、入試にチャレンジしやすい導線を作った。
- ⑥保護者に対して進路に対する不安を少しでも払拭させる目的としてピアス株式会社に講演を依頼した。また、奨学金とキャリア支援について説明会を実施した。
- ⑦大学祭当日に、学生の姿を見てもらい、楽しんでもらう目的で募集イベントを実施した。その際、学祭で使用できる 1000 円分チケットを配布するなど、より楽しんでもらえる特典を付けた。
- ⑧高校生の興味が深い「カラーイベント」を初めて実施した。高校生が参加しやすい夏休みと（8 月）と冬休み（12 月）に計 2 回実施し、約 70 名が参加した。
- ⑨本学園の専門学校生向け 3 年次編入説明会を 5 月、7 月に実施した。
- ⑩ミス・ビューティ専門学校名古屋校との合同説明会を 6 月、7 月に実施した。

(2) ガイダンスの強化

ガイダンス業者と連携し、ガイダンス参加数を増やし積極的に高校生に会いに行き、本学の魅力を直接アピールすることに力を入れた。

(3) 学生募集チーム BEWS（ビューズ）の活動を活発化

イベントでの説明や個別相談などと一緒にってもらうことで高校生、保護者の満足度、安心感を与えることができた。また、本人たちが企画したイベントも実施し、高校生に近い感性でのイベントを実施できた。

(4) WEB 配信を活性化

大学案内に加え、高校生やその保護者に向けた入試関連情報や本学の教育内容などを分かりやすく伝えるための WEB 配信を企画・実施した。

(5) 留学生の入学を促進し、2025 年度は 6 名の入学者があった。

●ビューティ&ウェルネス研究会

ビューティ&ウェルネス専門職大学開設にあわせて、その附置機関となった「ビューティ&ウェルネス研究所」では、2025 年度、ビューティ&ウェルネス研究会を 3 回実施した。

<2025 年度 ビューティ&ウェルネス研究会 講演一覧>

日 付	講 師	テーマ
5/22 第 25 回	小堀 宗実 (遠州茶道宗家十三世家元)	「茶の湯のこころ」
	山田 美保子 (放送作家・コラムニスト)	「接客がもっと楽しくなる 7 つのコツ」
10/11 第 26 回	西本 智実 (指揮者)	西本智実パフォーマンスレクチャー 「音楽によるこころのレジリエンス」
11/10 第 27 回	桐竹 勘十郎 (文楽人形遣い・重要無形文化財保持者)	「人形に情を吹き込む」

●Lily Festival (大学祭) の開催

2025 年 11 月 1 日 (土)・2 日 (日) にわたり、大学祭である Lily Festival (リリーフェスティバル) を開催した。

●消防訓練の実施

2025 年 7 月 8 日 (月)、1 年生及び教職員を対象に、教室棟地下 1 階厨房からの出火による火災を想定した消防訓練 (避難誘導訓練、消火訓練) を実施した。

2025 年 10 月 27 日 (月)、全学生及び教職員を対象に、大規模地震を想定した消防訓練 (避難誘導訓練、消火訓練) を実施した。

●キャリア支援センターの設置

2025 年 10 月 1 日よりキャリア支援センターの体制強化を図った。専任職員 2 名が着任し、非常勤職員 1 名を加えた 3 名体制となり、人的補強を行った。3 名ともにキャリアアドバイザー資格を所持し、全員が就活のプロフェッショナルとして学生対応することになった。

また、2025 年 12 月より 3 年生支援の強化を図り就活に関する各種対策講座 (エントリ

ーシート対策講座・面接対策講座・グループディスカッション対策講座等）を実施した。

加えて 2026 年 1 月よりキャリア支援センター職員とゼミ教員との連携により全学生面談を実施した。これにより就活に取り組んでいる学生への支援の底上げが図られた。

●特待生

2025 年度給付実績は、以下のとおり。

入学試験特待生	9 人	4,180,000 円
学業特待生	15 人	5,380,000 円

●修学支援新制度への対応

2025 年度、文部科学省に対して更新確認申請を行い、確認校である旨の通知を受けた。本来、開学以来 3 年連続して入学定員未充足が続いているため、機関要件を満たせていない状況ではあるが、予め、文部科学省高等教育局学生支援課高等教育修学支援室と機関要件の確認申請に係る事務相談として、今後の学生確保の状況、進学・就職活動状況などの詳細を報告書にまとめ提出したことにより、機関要件確認取消が猶予された。

●外部資金獲得状況

科学研究費 4 件 4,043,000 円

寄付金受入 1 件 1,000,000 円

●地域連携

- ・横浜市が設立した「大学・都市パートナーシップ協議会」は、横浜市内にキャンパスを有する大学が英知や学生力を活かし、市民・企業・行政と連携して活力と魅力あふれる都市を実現することを目的としており、本学も同協議会に加盟し、連携を密にしているところである。
- ・2024 年 7 月に横浜市都築区から「帰宅困難者一時滞在施設」として指定されたことに伴い、同区から防災備蓄品が納品され、地下駐車場倉庫に保管している。
※「帰宅困難者一時滞在施設」とは、帰宅が可能になるまで待機する場所がない帰宅困難者を一時的に受け入れ、休憩場所のほか、可能な範囲でトイレ、水道水、情報の提供等を実施する施設のこと。
- ・都築区内の市民団体や町内会等の連携では、各種イベントに本学の学生サークルが参加し、高齢者や子供を対象とした手のマッサージなどボランティア活動を実施している。

●FD・SD 活動の推進

・2025 年度授業評価アンケートを実施

前期及び後期授業の終了後、開講した全授業科目について、授業評価アンケートを実施した。結果、回答傾向で満足度は一定のレベルを維持しており、回答率も前年度より全体平均値の改善がみられた。また、前年度のアンケート回答率が低かったため、今回はリマインドメールの配信、アンケート実施の報告を追加したことにより目標の 60%を上回る結果となった。

・FD・SD 研修会を開催

2025 年 4 月 16 日に千葉工業大学 日下部 聡氏を講師として招き「生き残りをかけた大学の取り組み 〜どん底だった入学志願者の V 字回復〜」と題して研修会を実施し、大学のブランド向上や志願者数アップに繋つなげるため、教育内容の改善、教職員の意識改革、入試広報に関する戦略的取り組みについて学んだ。

また、2026 年 1 月 21 日に本学の非常勤講師である穴沢悦子氏による「大学における生成 AI の活用方法」と題して研修会を実施し、生成 AI とは何か、生成 AI の仕組み、生成 AI の活用テクニックについて学んだ。

●教育課程連携協議会

2025 年度ビューティ&ウェルネス専門職大学教育課程連携協議会を 2026 年 2 月 9 日に開催し、下記事項を審議・報告した。

なお、審議した事項については、構成員である副学長から運営会議に報告された。

1. ビューティ&ウェルネス専門職大学大学院「ビューティ&ウェルネス研究科ビューティ&ウェルネス専攻（仮称）」の令和 9 年度設置計画について
2. 2025（令和 7）年度 自己点検・評価報告について
3. 文部科学省の設置計画履行状況調査について
4. 2025（令和 7）年度における授業評価アンケート結果について

●他の教育機関との業務提携

2025 年 4 月 香港教育大学教育発展革新学院と教育・研究に関する包括的な協定を締結

9 月 ワットポー・タイ伝統医学校と学術協力に関する協定を締結

10 月 オックスフォード大学ハートフォード・コレッジと連携協定を締結
神奈川歯科大と包括連携協定を締結

●受変電設備（キュービクル）更新工事の施工

ビューティサイエンス学科設置に係り、老朽化した受変電設備（キュービクル）の更新を行い、安定した電力供給体制の維持及び安全性の向上を図った。

(2) 専門学校

●学校運営

ミスパリ学園では、学校運営や教育指導の向上を目的に、様々な認証を受けています。学園独自の教育を策定し、更に学生における学修の成果向上や、教育と運営管理における質の向上及び学生に向けた支援の構築を目指した取り組みです。

・国際標準化機構：ISO9001 認証取得校

現場に必要とされる美容のプロフェッショナル育成を目指すため、学生指導に関する「質」を維持するだけでなく、向上させる仕組み（PDCA サイクル）が構築されているとして、ISO9001 の認証を取得しています。

・文部科学大臣認定 職業実践専門課程設置校

美容室やエステティックサロンと連携して、即戦力で活躍できる人材を育成できる教育を行なう職業実践学校として、文部科学大臣から認められており、より実践的でレベルの高いスキルを身に付けることができます。

・専門実践教育訓練指定講座

美容師の国家資格取得を目指す社会人の方を対象に、支払った学費の 80%がハローワークより支給される「専門実践教育訓練給付金」の指定講座に認定されています。

●高等教育の修学支援新制度

この制度は、家庭の経済状況に左右されず、「本気で美容の勉強にチャレンジしたい！」そんな想いを抱く方を、全力でサポートし、進学できるチャンスを確保できるよう、授業料・入学金の減免と、返還を要しない給付型奨学金によって支援するもので、本校は対象校となっております。対象者は入学金及び授業料の減免がありますので安心して、しっかり美容の勉強をすることができます。

●学生支援

・グループ会社による強力なバックアップ

ミスパリの授業では、高い技術レベルや接客サービスの向上に向けた教育を軸に、豊富な知識を持つ人材の育成にこだわっています。エステティックの授業では「効果」にこだわった技術を提供し、エステティックサロン「ミス・パリ」と「ダンディハウス」がバックアップ。

ヘアの授業は、ヘアサロン「Euphoria」の現役」マネージャー、トップスタイリストによる授業で、サロンの最新技術を学ぶことができます。また、実際のエステティックサロンとヘアサロンでの実習ができるカリキュラムも揃えています。メイクの授業では、ハイブランドでプロ専用コスメ「メイクアップフォーエバー」をミスパリ学園オフィシャルコスメとして、通常の授業で使用します。ミスパリでは、卒業後すぐに“プロ”として活躍できる力を身につけるため、品質の高い化粧品やコスメを使用

し、現場で必要とされる技術、サービスを学ぶことができます。

・キャリア教育

キャリア教育では、『書いて考えるキャリア教育』を目指し、書く力と考える力を育み、学生の人間力を養い自立を促すことで就職率 100%の実現を目指します。

『伝える』より『伝わる』授業を目指し、学生のレベルや理解度に合わせた授業を展開、アクティブラーニング学習法を取り入れ能動的に理解を深めることで自己肯定感の向上と自立を促し、業界で評価される実践力をつけていきます。また、学生の社会性を高めるため、現役エステティシャン・保健師・助産師・司法書士の方など外部の講師をお招きして特別講座を実施しています。

就職指導では、自己分析能力の向上を目的とし、『書く』ことで自分の考えを整理、明確化させ表現力や発言力を高めています。授業内で行うグループディスカッションでは、発言力や表現力を高め様々なワークから言葉が与える重要性を理解し、表現力を高めることで反応力や分析力を養います。また、身だしなみ、表情等の指導だけでなく、感情を表現できる力を習得できるように相手に伝える表現方法を高めています。

・コミュニケーション研修

新入生に対して、入学後すぐにコミュニケーションが取れるよう、グループワークやディスカッションなどの研修を行っています。

・クラス担任制度

ミスパリ学園では、クラス単位で担任制度を導入しています。新しい分野での学びや悩みをいち早く察知し、現場経験の豊富な教員による手厚いサポートと指導を行っています。適宜時期を決め全クラス対象で行う面談と、個別に相談を聴く面談で対応しており、面談内容に関しては厳重にその内容を管理し、学生支援体制を整えています。事例として、学生の心身の変化を早い段階で気づくことが早期解決にもつながりました。

・危機管理及び各種訓練の実施

ミスパリ学園では緊急の事態に備え、各校の備蓄管理を行っています。また、昨今様々な災害が起こる中で、緊急時の非常用設備に関しても定期点検を実施し非常時の動作不良が起こらないように点検・管理を徹底しています。

・各種アンケートの実施

ミスパリ学園では年 2 回の授業アンケートと卒業生アンケートを実施し、中長期にわたるデータ分析を行うことにより、一貫性のある学校運営と学生指導が出来るよう

に反映させています。

●学校行事に関する情報

・スパ・ウェルネス学術会議



ミスパリ学園が認定校となっている NPO 法人日本スパ・ウェルネス協会が主催する学術会議が実施され、各学科 2 年生とエステティックマスター学科がビューティ&ウェルネス専門職大学にて参加し、各学科 1 年生はオンラインにて参加しました。

・ビューティコンペティション

ビューティ&ウェルネス専門職大学を会場にして行なわれたビューティコンペティション。学生 2 年生部門、3 年生部門、社会人部門にわかれ、各校各エリアの代表が磨きあげたハイレベルな技術とおもてなしを披露しました。



・レクリエーション

各校で、工夫を凝らし交流会と称したレクリエーションを行いました。



・ハワイ研修



エステティックマスター学科では、ハワイにてロミロミマッサージ研修旅行を実施しました。

・サロン実習

トータルビューティ学科2年次に在学中に学んだスキルの実践を目的にサロン実習を実施しました。



・学内サロン



自分たちのお店の名前に戦略や装飾、さらには集客、広報活動、コース設定、経費などのサロン運営も全て学生が中心となっており、家族や友人、在校生、また近隣の外部のお客様に感動を与えるサービスを目標に行いました。

・ミス・インターナショナル世界大会観覧

ミスパリ学園は世界三大ビューティコンテスト「ミス・インターナショナル」の公式パートナーを務めていることから、世界大会を観覧しました。



・海外研修

10月末～11初旬にかけ、希望学生を募ってヨーロッパ研修旅行に行ってきました。現地の美容学校とメイクアップフォーエバーにて研修に参加し、修了証書をいただきました。



・ミスパリ祭

ミスパリ学園最大のイベント「ミスパリ祭」。全科、全クラスが協力し合い、日頃の学びの成果を発揮するイベントとなっており、ご家族・友人・地域の方々へ日頃の感謝の気持ちを込めて施術をする内容となりました。



各校での取組み

◎ミス・パリ・ビューティ専門学校（東京校）

●「スポーツ大会」

コミュニケーションをとり、クラスや学科のつながりを深める目的で、学科ごとにスポーツ大会を行いました。入学して約1ヶ月、まだ話したことがなかった人とも交流の機会を持ち、友達が増える一日となりました。



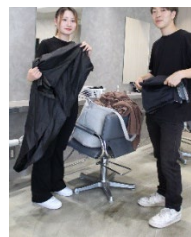
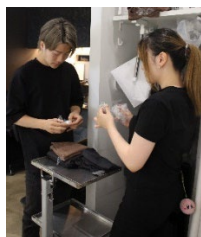
●「サロン実習」

トータルビューティ学科 2 年次に、在学中に学んだスキルの実践を目的にサロン実習を実施。サロンで実際に通われているお客様と接し、スタッフの方達からのご指導をいただいたことで、より深い学びとなりました。



●「サロンインターンシップ（美容学科）」

関連企業である「Euphoria」を中心に、都内 15 店舗以上でインターンシップを実施。実際のサロンワークに参加することで、接客の大切さを学びました。



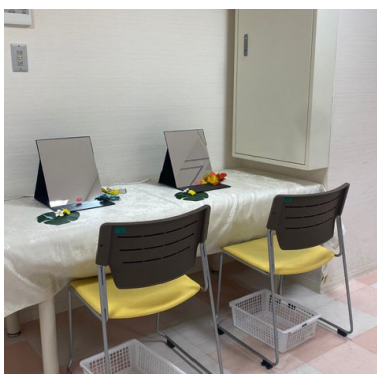
●「ヘアデザインコンテスト見学（美容学科）」

ミルボン DA-NEXT-2025 の見学に参加。次世代を牽引するヘアデザイナーによる、次のトレンド NEXT デザインを間近で見ることで、多くの刺激をうけました。



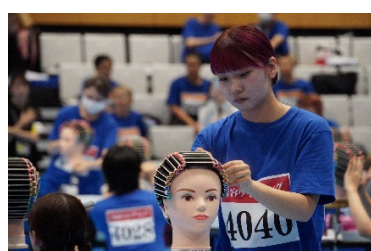
●「学内サロン」

トータルビューティ学科 2 年生とエステティックマスター学科とで協力し学内サロンを運営しました。在校生がご家族・友人の方、歴代の常連様などをお呼びし、それまで磨いてきた接客や技術で、多くのお客様を喜ばせることができました。



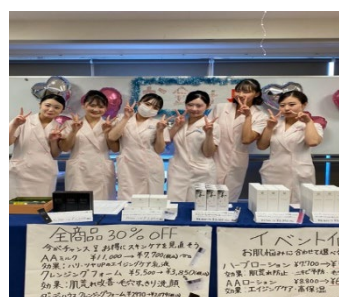
●「理美容甲子園（美容学科）」

第17回全国理容美容学生技術大会 東京地区予選に21名の学生が出場しました。他校の学生達と競技をすることで技術の深さを学びました。



●「ミスパリ祭」

1年生は高校生や保護者様をお招きして、半年間で学んできた技術を披露しました。2年生はさらにレベルアップした技術と接客を活かし、様々なオプションコースも用意してお迎えいたしました。マスター学科も、マスター学科ならではの技術でおもてなしをしていきました。



●「ボランティア活動」

日頃お世話になっている近隣の皆様へ感謝の気持ちを込めて、寮生による沿道のクリーン活動を行いました。



●「遠州流道場にてお茶会」

エステティックマスター学科の学生が、実際に遠州流の本家のある道場のお茶会に参加しました。お家元から直接お免状をいただきました。



●「ミス・インターナショナル、表敬訪問」

「ミス・インターナショナル 2025」に出場したミスのうち、トップ5による表敬訪問が行われました。各クラス趣向を凝らして、ミス達をお迎えし、世界レベルの美に触れる一日となりました。



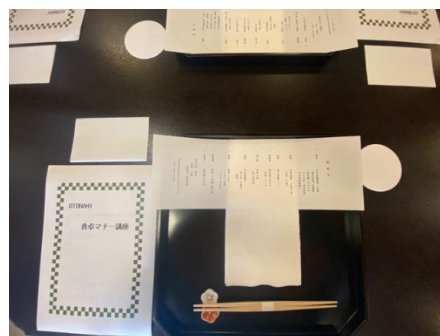
●「ビューティコンテスト」(美容学科)

美容学科のイベントとして昨年同様、豊島区民センターにてビューティコンテストを開催しました。1年生はワインディング技術コンテスト及びコンテスト運営チームを担い、2年生は各コンセプトに基づきモデル制作を競い合いました。TB学科の学生にもモデルとして参加をして学科間交流を実現しています。



●「テーブルマナー」

マスター学科の最後のイベントとして、浅草茶寮一松にて和食のテーブルマナーを学びました。緊張しながらも実際に食事をしながら、箸の扱いや会食の楽しみ方を知り、一流のおもてなしを肌で感じる機会となりました。



◎ミス・パリ・ビューティ専門学校 大宮校

●「スポーツ大会」

4月、新入生を迎えて初めての全校行事として、スポーツ大会を行いました。スポーツ委員会を中心に、みんなが楽しめる競技を企画し、安全に考慮して大会運営をしてくれました。学科・学年を超えて交流を深める良い機会となりました。





●「芸術鑑賞会」

ミスパリでは、教養と感性を磨くため、年間を通じて様々な芸術に触れる機会を設けています。2025年度は歌舞伎鑑賞や演劇鑑賞に行きました。教科書の知識だけでは得られない「美しさ」や「表現力」を学びました。



●「理美容甲子園（美容学科）」

7月、全国理容美容学生技術大会関東地区大会（愛称：理美容甲子園）が神奈川県で開催され、学内選抜を勝ち抜いた9名が出場しました。激戦でしたが、ワインディング部門で見事に敢闘賞を受賞しました。



●「学内サロン（トータルビューティ学科）」

8月からは、サロン運営へ理解を深めるため、一般のお客様を招いて施術する学内サロンを実施しました。実行委員を中心に沢山議論を重ね、お客様に喜んでいただけるサロン作りを目指しました。



●「テーブルマナー講座（トータルビューティ学科）」

10月、市内の高級フレンチレストランにて、実際のコース料理をいただきながら、テーブルマナーについて学びました。



●「ビューティコンテスト（美容学科）」

1年生はウィッグでの美容テクニック、2年生はテーマ毎に仕上げたモデル作品を披露し、第一線で活躍する美容師の方々に審査をしていただきました。



●「ミスパリ祭（トータルビューティ学科）」

日々の授業で培ったトリートメント技術や知識を存分に生かした接客で、来場者様に大変喜んで頂けたイベントとなりました。



●「就職セミナー・就職フェア」

就職セミナーや就職フェアでは、様々な企業様の経営理念や仕事内容、求める人材像などを直接聞くことができ、美容の仕事について更に理解を深めることができました。



●「一生美容に恋する会（美容学科）」

美容の仕事の魅力を発信する、美容界の取り組み「一恋」に協賛し、参加した近隣の小学生～高校生に、プロの美容師達と一緒に美容の楽しさとやりがいを伝えました。



※事業報告書の内容を補足する重要な事項は特にため、附属明細書は作成しない。